

ひきこもり支援研修会

令和3年度に「三重県ひきこもり支援推進計画」が策定されたことを受け、計画の周知及びひきこもりに対する正しい理解を促進し、ひきこもり支援に繋げることを目的とし標記研修会を開催いたします。多くのご参加をいただきますようご案内申し上げます。

主催 三重県歯科医師会

後援 三重県

日時 **令和5年5月28日(日) 13:30~15:20**

会場 ◎Web受講(自宅等) ※Zoomウェビナーを使用

◎会場受講(三重県歯科医師会館:津市桜橋2丁目120-2)

日程 **講演・質疑応答(70分)**

「ひきこもりの対話的支援」

筑波大学医学医療系社会精神保健学 教授 斎藤 環 先生

※詳細は裏面をご覧ください。

「三重県におけるひきこもり支援の取組」説明(30分)

『三重県ひきこもり支援推進計画』の概要と令和5年度の主な取組について

三重県子ども・福祉部

対象 歯科医療従事者、医療従事者、行政関係者、学校関係者等

申込方法 ◎Web受講の場合

必ず期日までに、下記URLまたはQRコードからお申込みください。

URL <https://forms.gle/1WfHaexa7ZQJQn1s6>

登録されたメールアドレス宛、5月下旬に、研修の視聴方法等の詳細をご連絡いたします。

◎会場受講の場合 <定員:150名>

必ず期日までに、裏面、参加申込書にてお申込みください。

※先着順(定員を超え、受講できない場合に限り連絡をいたします。)

※感染防止対策のため、マスクの着用を推奨します。

<QRコード>



申込締切 **令和5年5月12日(金)** <参加無料>

※三重県歯科衛生士会会員で、日本歯科衛生士会第5次生涯研修制度に基づき受講単位の申請を希望される方は参加申込時にご連絡ください。なお、申請にあたり三重県歯科衛生士会に氏名を連絡しますのでご了承ください。

※感染症の流行や悪天候等により、やむなく中止となる場合は、当日の午前9時までに本会ホームページに掲載します。

<お問合せ先 三重県歯科医師会事務局(担当 辻) TEL059-227-6488>

ひきこもりの対話的支援

筑波大学医学医療系社会精神保健学 教授 斎藤 環 先生

2016年と2019年の内閣府報告によれば、現在の日本のひきこもり人口はおよそ115万人と推定される。また、「8050問題」という言葉が象徴するように、当事者と家族の高齢化も深刻化している。今後、介護虐待や無理心中、親亡き後の孤独死などの可能性が高まっており、ひきこもり支援は喫緊の課題である。

ひきこもりを医療の側面から支援しようとする場合、どのような手法がありうるだろうか。当事者の治療に対する動機づけがきわめて困難な状態であるだけに、まず家族支援の段階は必須である。個人療法も重要であるが、これに続く集団療法的段階、すなわちデイケアや居場所などでの仲間づくりも回復へのステップとして大きな意味を持つ。就労支援をする場合にも、ケースワークとケアの姿勢が一貫して求められるであろう。

支援を通じて重要なものの一つが「対話」である。家族と治療者、当事者と家族、当事者と治療者の間でかわされる「対話」の質が高ければ、それ自体が治療的な意義をもちうるからである。演者らは現在、ひきこもり事例に対してフィンランドに発祥した対話実践の手法／思想であるオープンダイアログを試みて一定の成果をあげている。当日は事例をもとにこの手法の有効性と治療機序について検討を試みたい。

【略歴】斎藤 環（さいとう たまき）

1961年、岩手県生まれ。

1990年、筑波大学医学専門学群 環境生態学 卒業。医学博士。

爽風会佐々木病院精神科診療部長（1987年より勤務）を経て、2013年より筑波大学医学医療系社会精神保健学教授。日本思春期学会理事、日本病跡学会理事。

2021年より公益社団法人青少年健康センター会長。専門は思春期・青年期の精神病理、精神療法、および病跡学。

著書に「文脈病」（青土社）、「社会的ひきこもり」（PHP研究所）、「ひきこもり文化論」（紀伊國屋書店）、「生き延びるためのラカン」（ちくま文庫）、「ひきこもりはなぜ『治る』のか？」（中央法規出版）、「世界が土曜の夜の夢なら」（角川書店）、「ひきこもりのライフプラン」（畠中雅子との共著）岩波書店、「オープンダイアログとは何か」（医学書院）など。

訳書にヤーコ・セイックラ他著「開かれた対話と未来」（医学書院）がある。

『関係の化学としての文学』（新潮社）で、2010年度の日本病跡学会賞を受賞。

『世界が土曜の夜の夢なら ヤンキーと精神分析』（角川書店）で2013年に第11回角川財団学芸賞を受賞。

『心を病んだらいけないの？うつ病社会の処方箋』（新潮選書）で2020年に第19回小林秀雄賞を受賞。

ひきこもり支援研修会参加申込書 （会場受講用）

所属		電話	- -
氏名	ふりがな（ ）	職種	
三重県歯科衛生士会会員で、日本歯科衛生士会第5次生涯研修制度に基づき受講単位の申請を希望される方はチェック☑を入れてください（三重県歯科衛生士会経由）			<input type="checkbox"/>

<お申込み先> 三重県歯科医師会事務局 FAX 059-227-0510 / 〒514-0003 津市桜橋2丁目120-2